

2026年3月期 決算概要

決算補足説明資料

株式会社 富山第一銀行
2026年5月12日(火)

連結(百万円)	2025年3月期	2026年3月期	前年比
経常収益	48,513	53,147	4,634
経常利益	18,959	20,989	2,030
親会社株主に帰属する当期純利益	13,354	15,055	1,701

単体(百万円)	2025年3月期	2026年3月期	前年比
業務粗利益	21,380	22,504	1,124
(除く国債等債券損益)	22,826	24,544	1,717
資金利益	22,007	23,587	1,580
役務取引等利益	1,581	1,776	194
その他業務利益	△ 2,208	△ 2,859	△ 650
うち国債等債券損益	△ 1,446	△ 2,039	△ 593
経費(除く臨時処理分) (△)	12,764	12,676	△ 87
人件費 (△)	5,888	6,069	180
物件費 (△)	5,729	5,621	△ 107
税金 (△)	1,146	985	△ 160
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	8,616	9,827	1,211
コア業務純益	10,062	11,867	1,804
(除く 投資信託解約損益)	9,634	11,236	1,602
一般貸倒引当金繰入額 (△)	—	△ 44	△ 44
業務純益	8,616	9,872	1,256
臨時損益	10,612	10,434	△ 177
うち株式等損益	10,405	10,758	352
うち不良債権処理額 (△)	△ 2	487	490
経常利益	19,228	20,306	1,078
特別損益	8	1	△ 6
当期純利益	13,951	14,786	834

2026年3月期 連結決算の概要

親会社に帰属する当期純利益
15,055百万円(前年度比12.7%増)

(単体決算の概要)

コア業務純益(除く投資信託解約損益)

11,236百万円(前年度比16.6%増)

経費を前年並みに抑えつつ、貸出金利息・有価証券利息配当金の大幅増加等により、銀行の本業利益を表すコア業務純益は、**4年連続で過去最高益を更新**

経常利益

20,306百万円(前年度比5.6%増)

コア業務純益の増加に加え、2026年3月期も多額の株式売却益を計上し増益

当期純利益

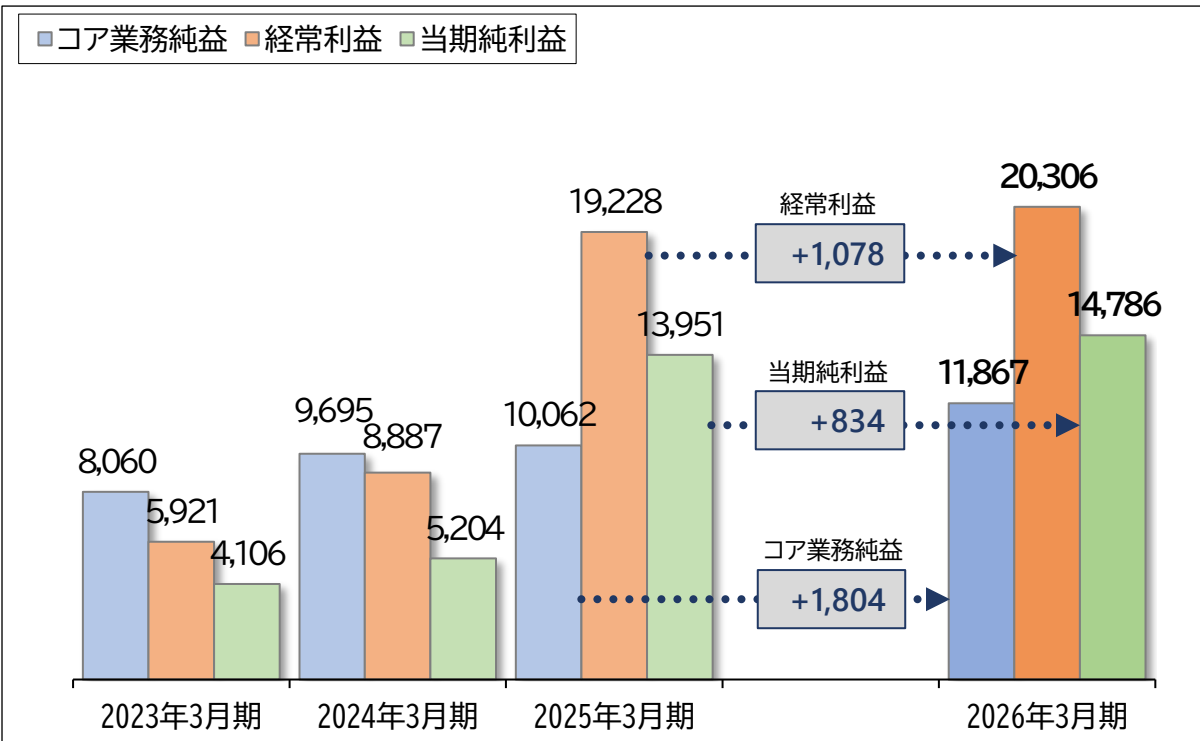
14,786百万円(前年度比6.0%増)

連結同様、過去最高益を更新

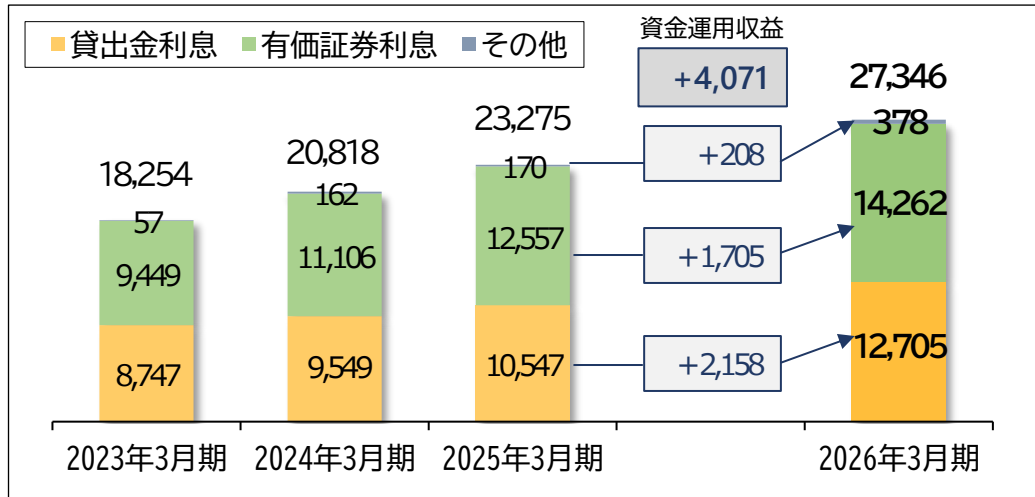
コア業務純益の推移

- ☑ 貸出金利息・有価証券利息配当金などの資金運用収益の増加から、銀行の本業であるコア業務純益は**過去最高益を更新**
- ☑ 役務手数料は金融商品販売手数料や法人のコンサルティング手数料を中心に**5年連続の増加**

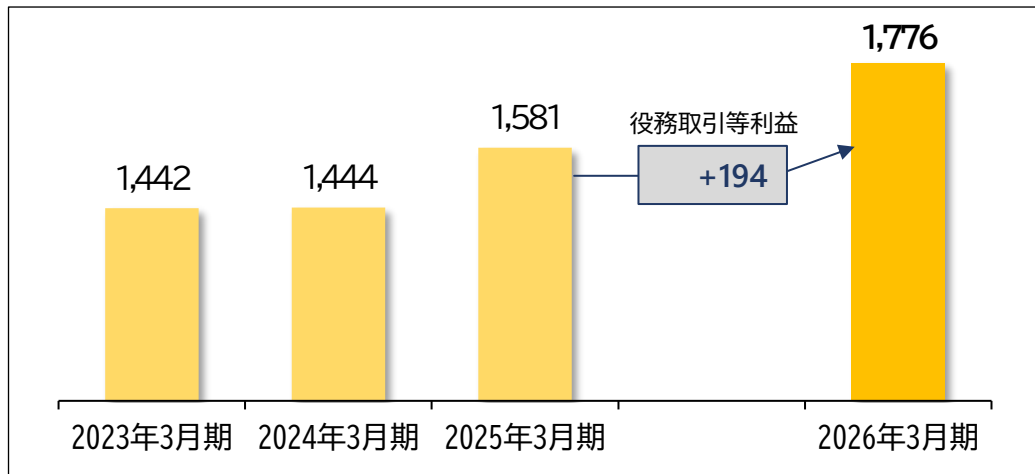
コア業務純益・経常利益・当期純利益の推移(百万円)



資金運用収益の推移(百万円)

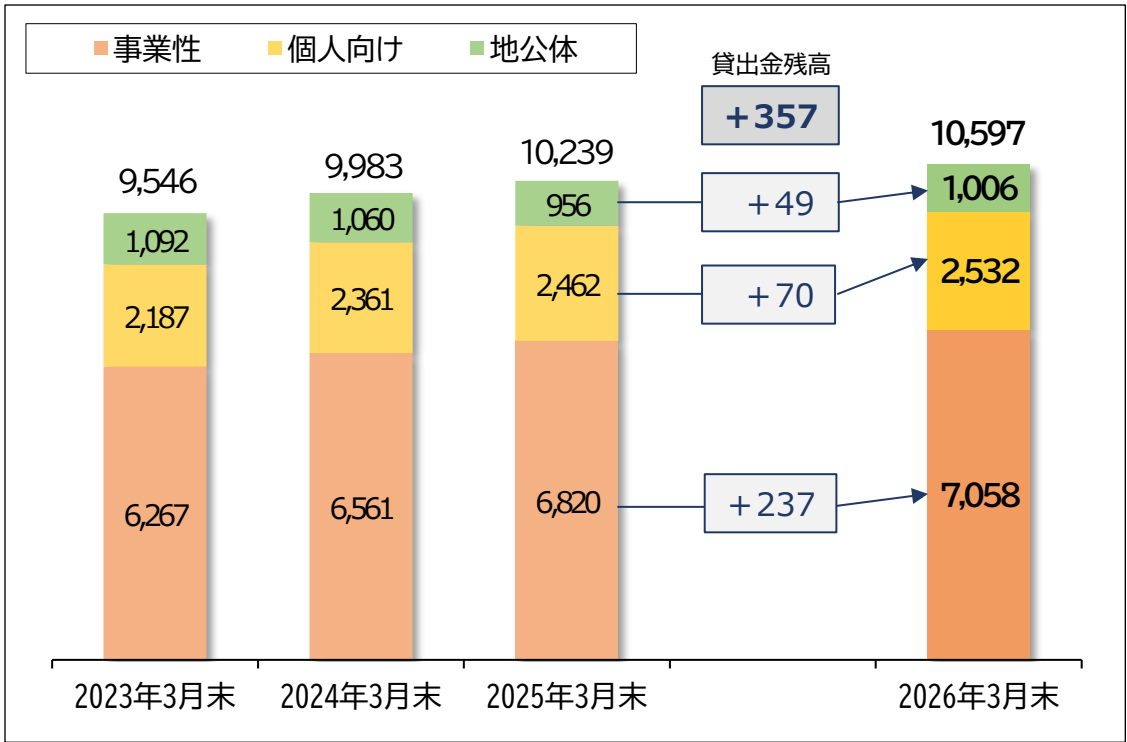


役務取引等利益の推移(百万円)

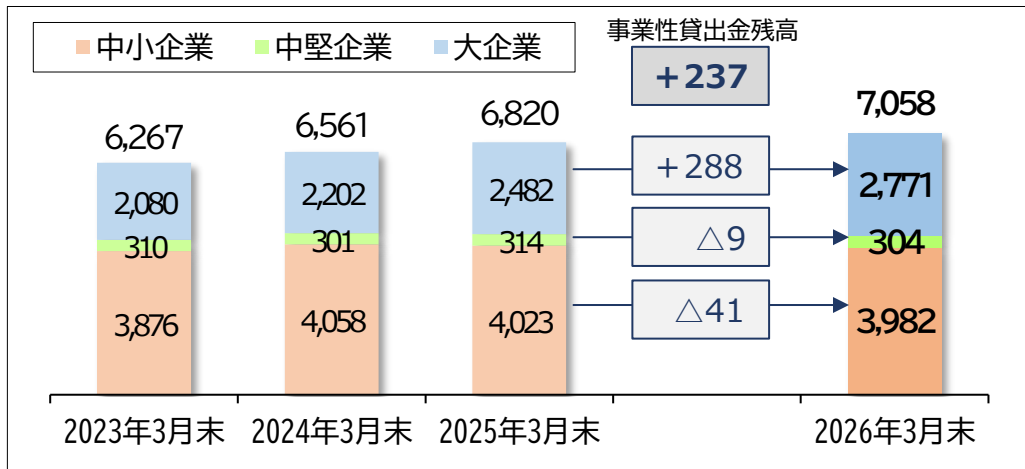


- ☑ 貸出金残高は各セグメントとも増加
- ☑ 事業性貸出は、地元企業を中心に旺盛な設備資金需要を取り込み着実に増加。個人向けでは住宅ローンが増加基調を維持

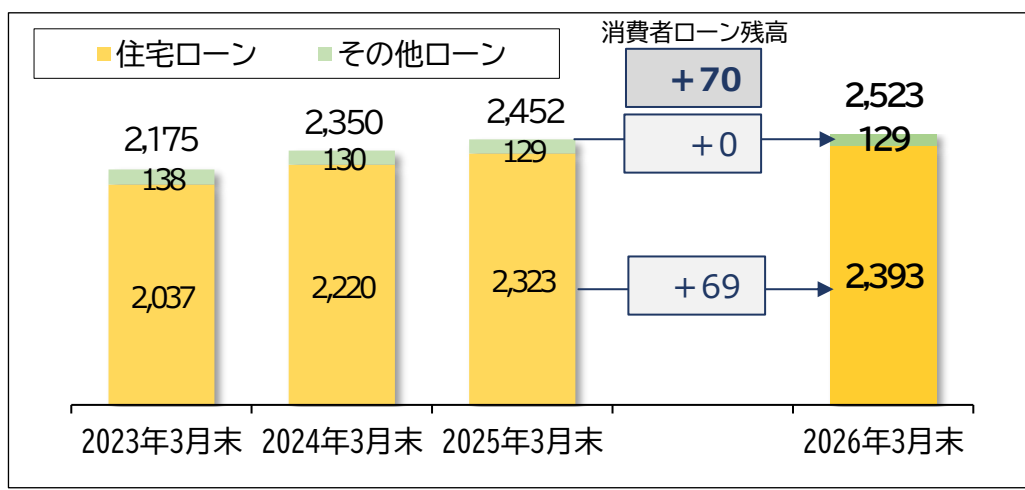
貸出金残高の推移(億円)



事業性貸出金残高の推移(億円)

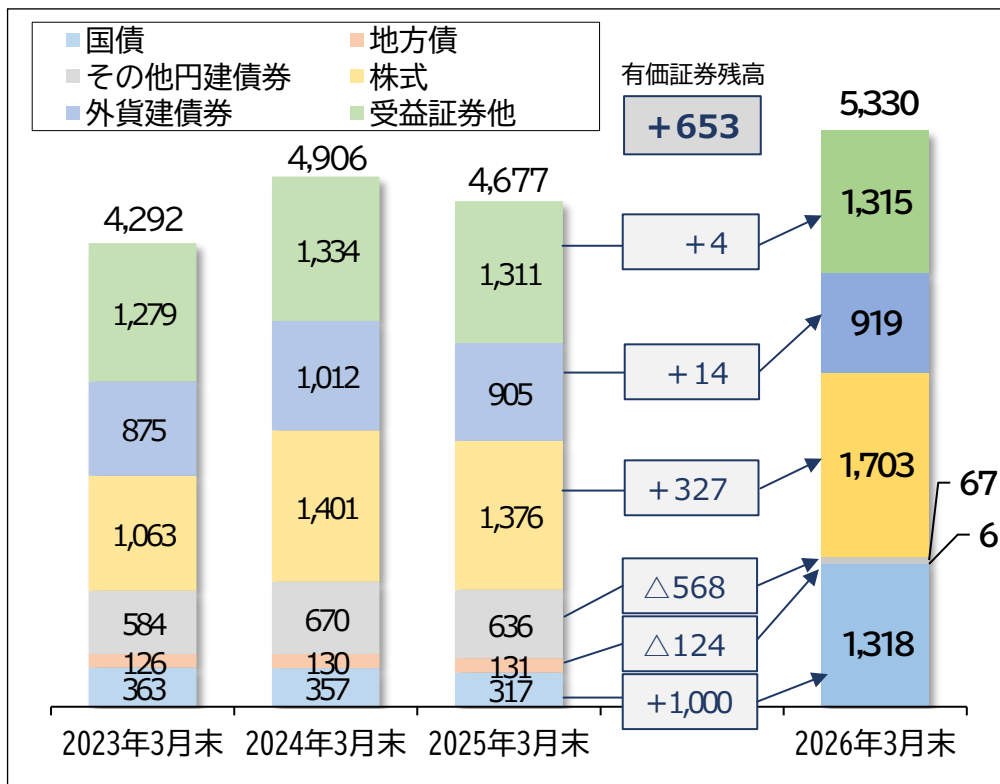


消費者ローン残高の推移(億円)

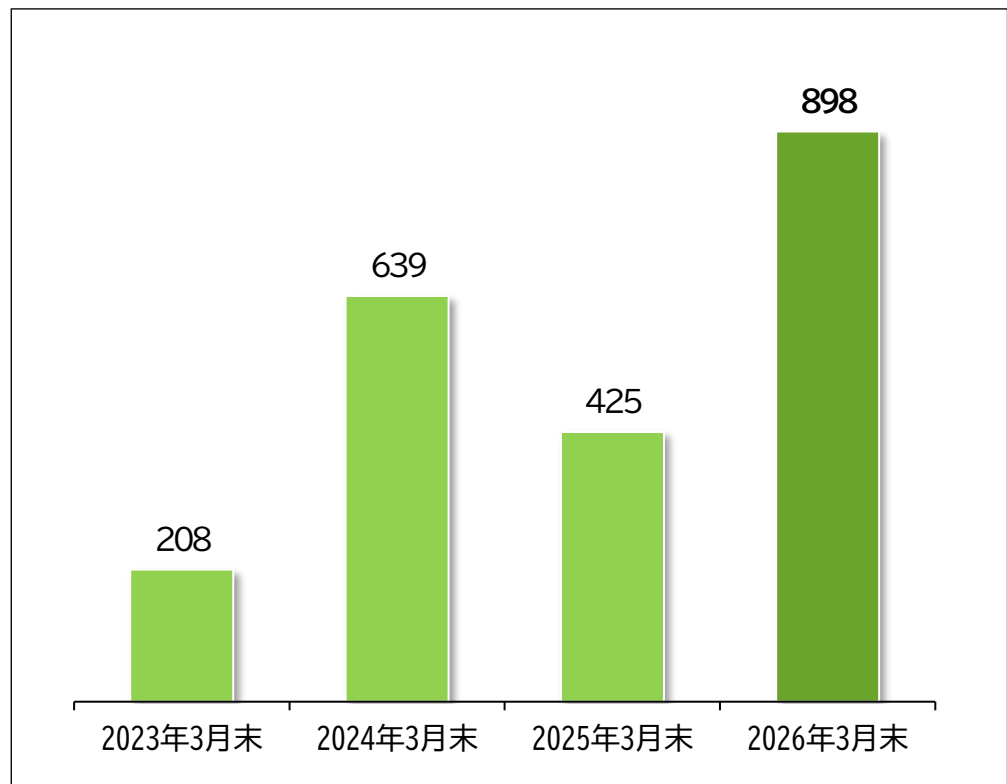


- ☑ 有価証券は、長期金利の上昇を受け、低利回りの社債・地方債を売却し、比較的短期の国債へシフト。国内金利・株価等の動向を見極め、**最適なポートフォリオを構築**
- ☑ 2026年3月末における「**その他有価証券評価損益**」は、**898億円と大きく増加**

有価証券残高の推移(億円)



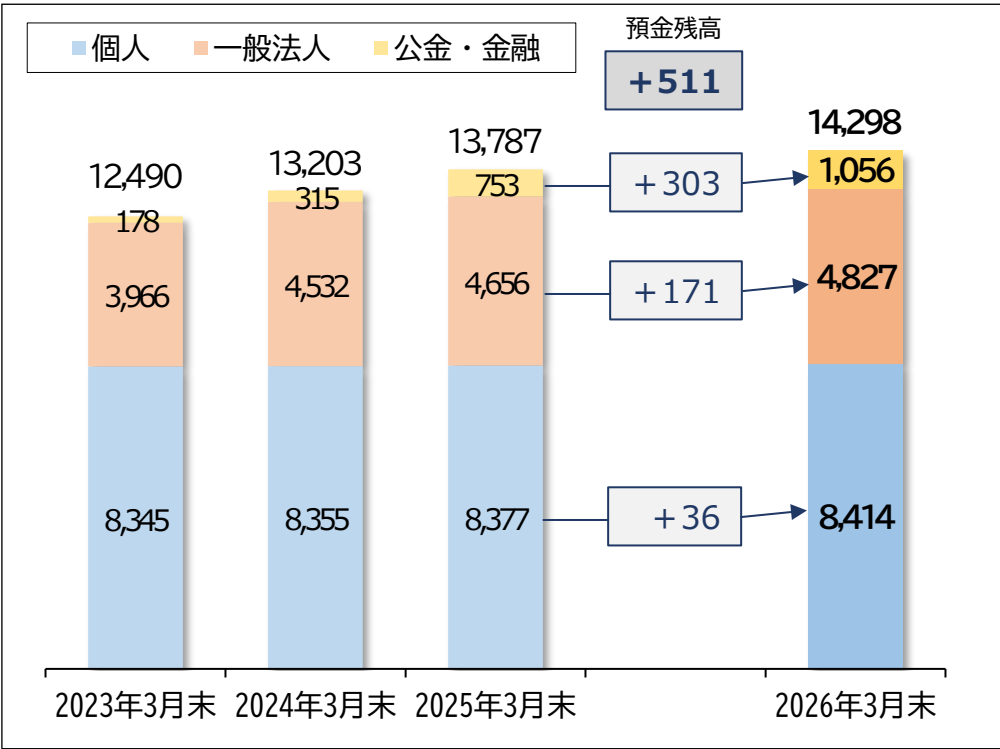
その他有価証券評価損益(億円)



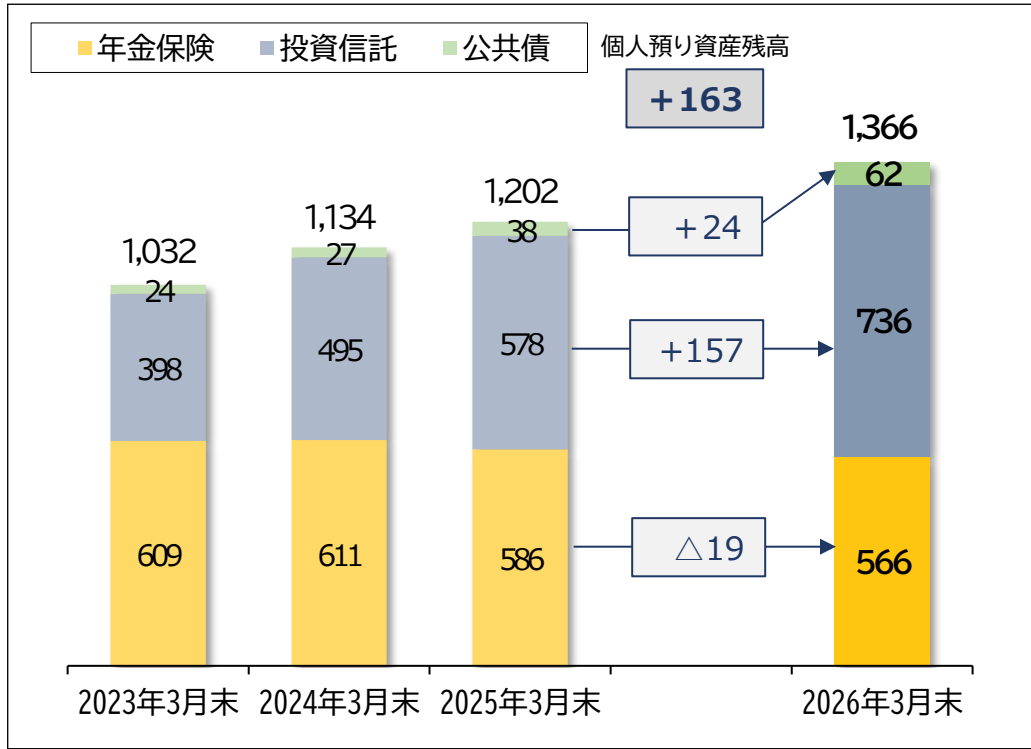
預金・個人預り資産の状況

- ☑ 預金は、アセット拡大方針や金利上昇を踏まえ、定期性預金を中心に増加。
- ☑ 新NISAを含めた資産形成支援を積極的に推進。きめ細かなコンサルティングを徹底した結果、投資信託を中心として個人預り資産残高は**増加基調を維持**

預金残高の推移(億円)



個人預り資産残高の推移(億円)

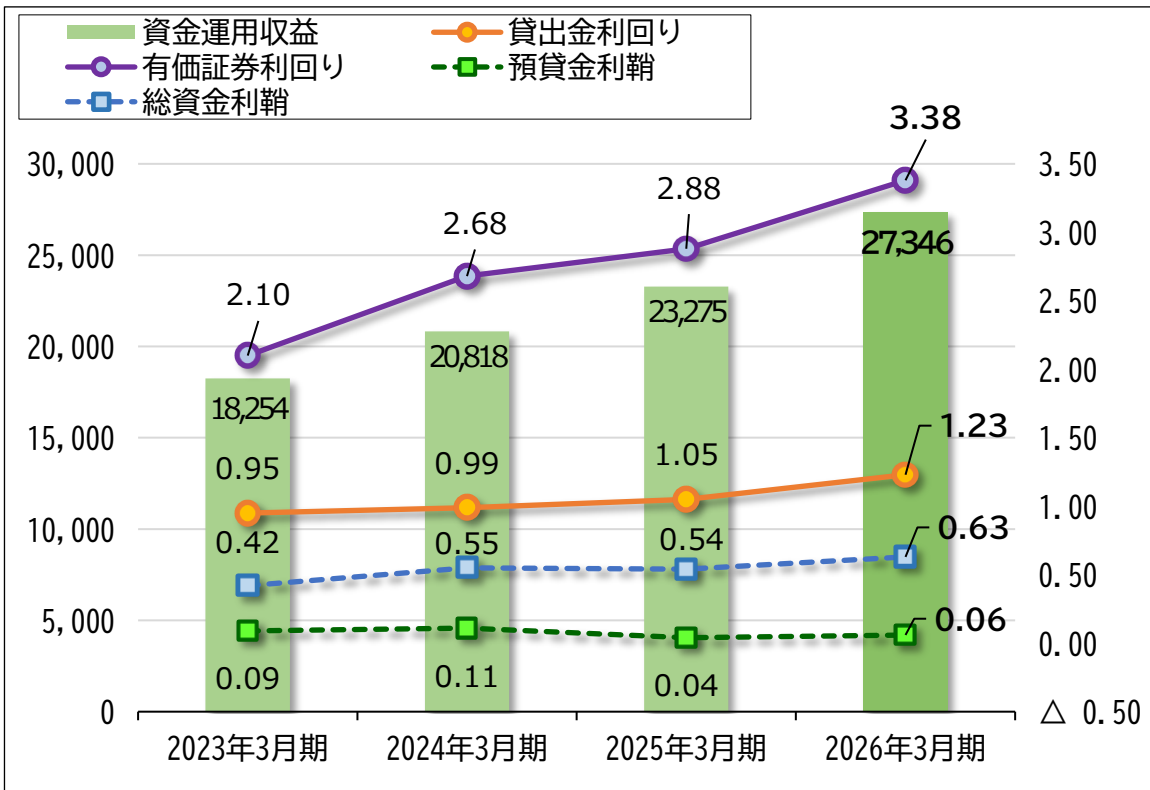


利回り・利鞘の推移/経費・コアOHRの状況

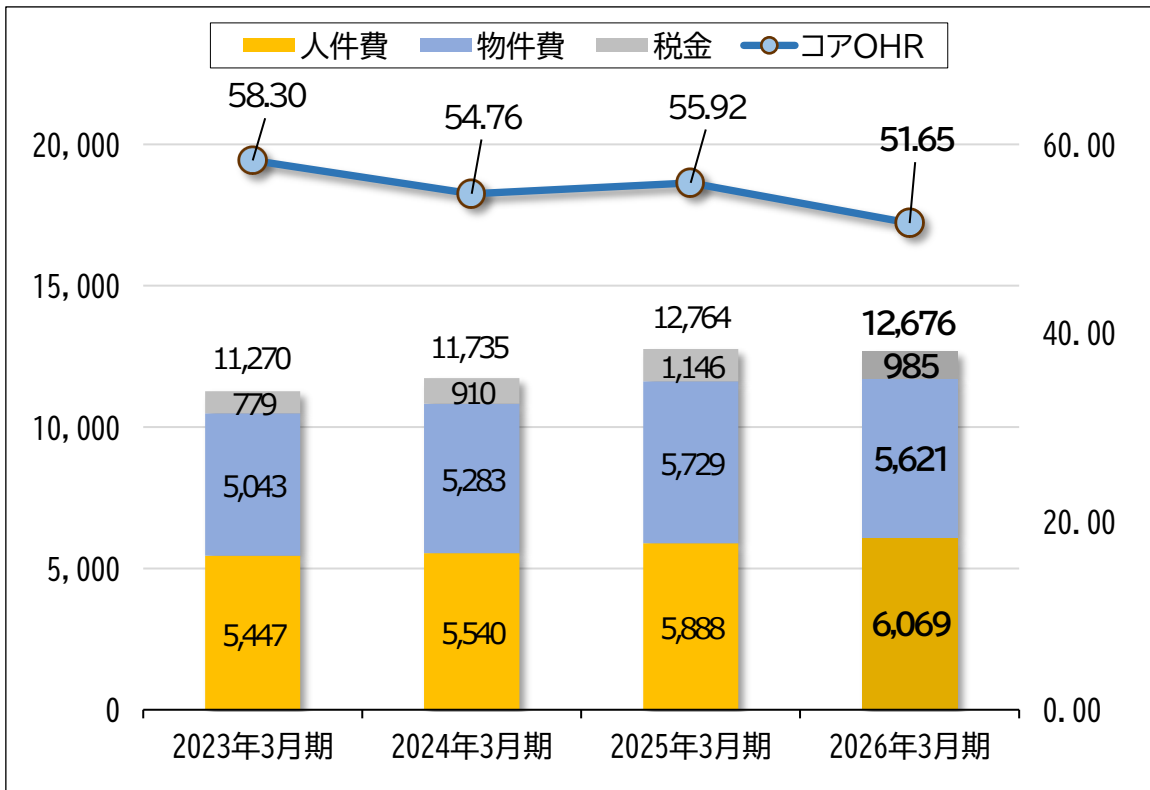
☑ 金利上昇局面において、預金利回り上昇が先行するも、預貸金利鞘はプラスを堅持し、総資金利鞘も上昇

☑ 経費は、賃上げに伴い人件費が増加するも、コア業務粗利益の増加により、コアOHRは更に低下

資金運用収益・利回り・利鞘の推移(左軸:百万円、右軸:%)



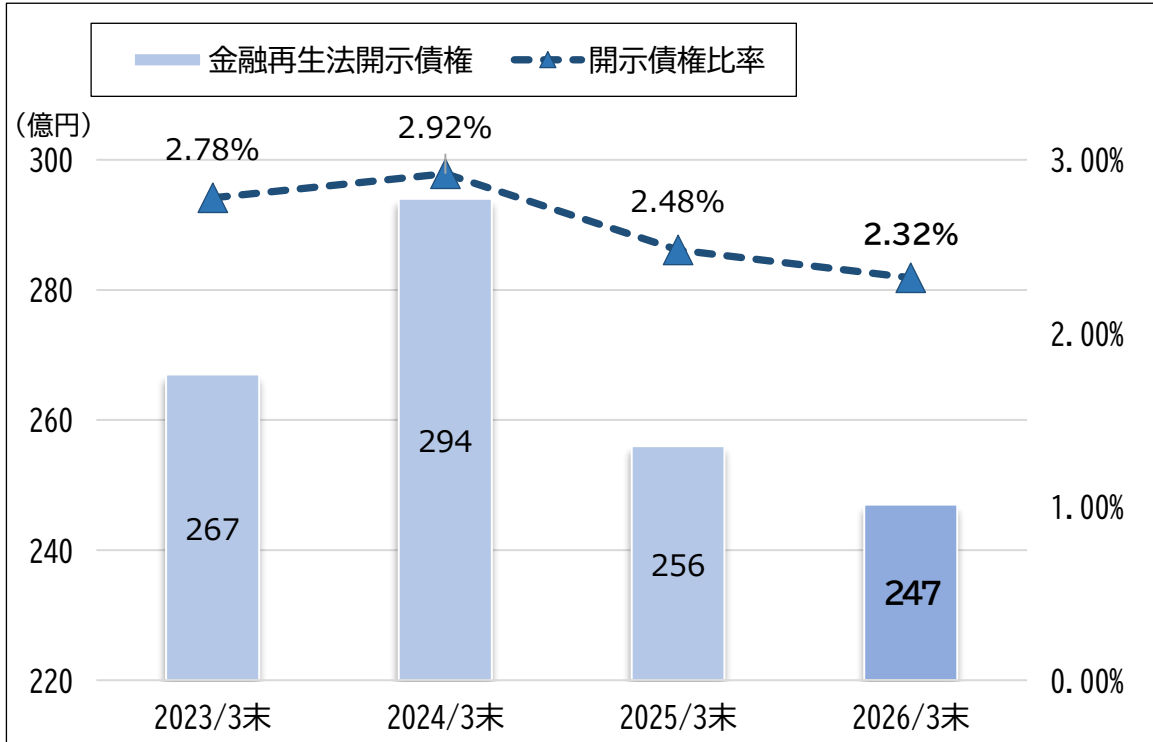
経費・コアOHRの推移(左軸:百万円、右軸:%)



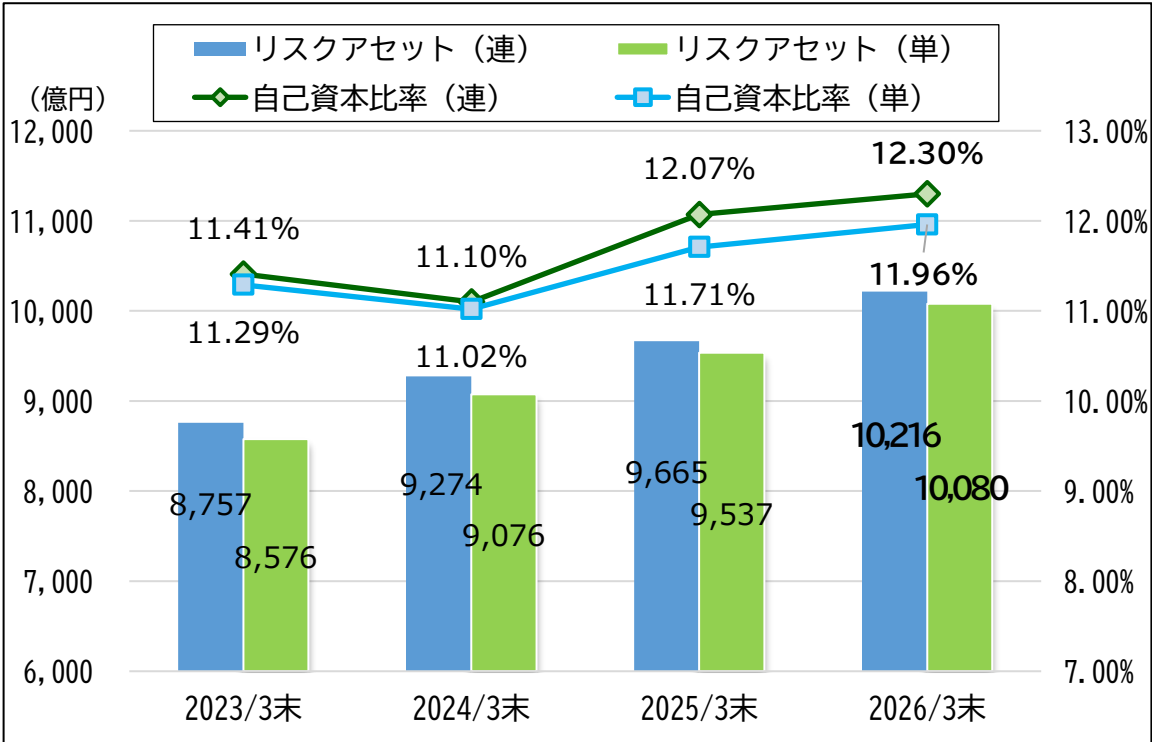
開示債権・自己資本比率

- ☑ 事業再生支援の継続的な取り組み等により、**開示債権比率は0.16ポイント改善**
- ☑ バーゼルⅢ最終化の影響により、リスクアセットは大幅増加も、自己資本の積み上げにより、**自己資本比率は上昇**

金融再生法開示債権



自己資本比率・リスクアセット





株主還元方針

(2025年4月25日公表)

基本方針

- 配当性向35%以上

- 柔軟かつ機動的な自己株式の取得

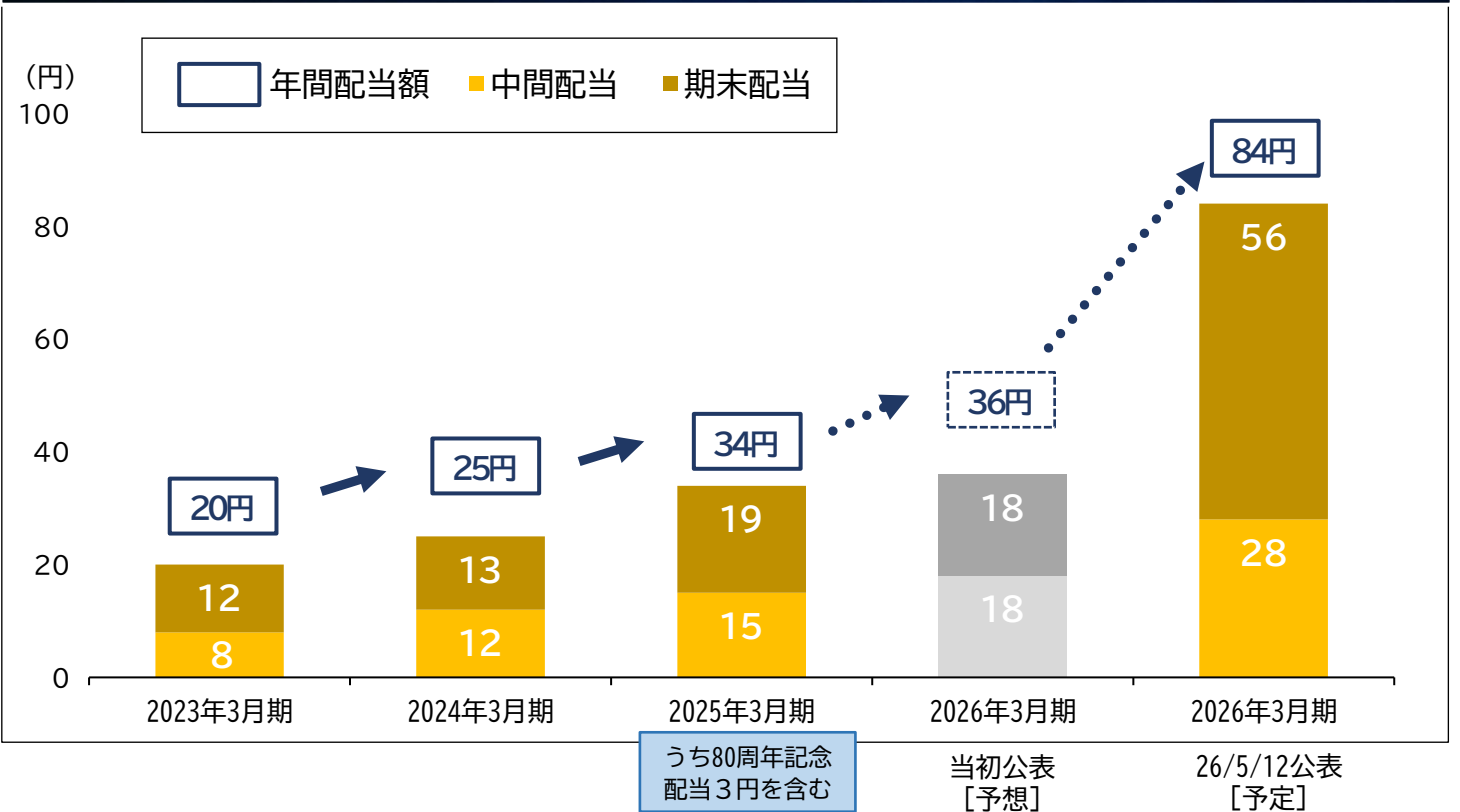
高い健全性と最適な資本水準とのバランスを考慮し、かつ安定的な配当の継続

着実に利益水準を高めることにより、1株あたり配当金の増加を目指す

業績・自己資本の状況、成長投資の機会などを勘案したうえで実施

☑昨年4月に変更し公表した株主還元方針
(配当性向35%以上)に基づき、**年間配当額**
は84円を計画
(2025年3月期対比 **2.5倍の大幅増配**)

配当実績と予想



- ☑ 配当(案)に加えて、**55億円を上限に自己株式を取得**
- ☑ 同時に保有する**自己株式を消却**することで、**将来の希薄化懸念の解消と流通株式比率の改善を図る**

自己株式の取得(2026年5月12日公表)

- 55億円を上限に市場買付にて実施

取得種類の株式	普通株式
取得株式の総数	2,000,000株(上限) 発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合: 3.18%
取得価額の総額	5,500,000,000円(上限)
取得期間	2026年5月13日 ~ 2026年5月29日
取得方法	自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3) を含む市場買付

自己株式の消却(2026年5月12日公表)

- 現状保有する自己株式の一部を消却

株式の種類	普通株式
消却予定日	2026年5月29日
自己株式保有数	1,459,005株(2026年3月31日時点)
消却予定株数	1,309,700株(消却前の発行済株式総数 の2.03%)
消却後の発行済 株式総数	63,000,000株

- ☑ 金利上昇を捉え、資金利益は増加を見込む一方、費用は将来の基幹系システム更新に向けた検討・準備、生成AI関連等、**成長投資分野への積極的な投資の実施**により増加を見込む
- ☑ 今期は高水準ながら若干の減益見通し

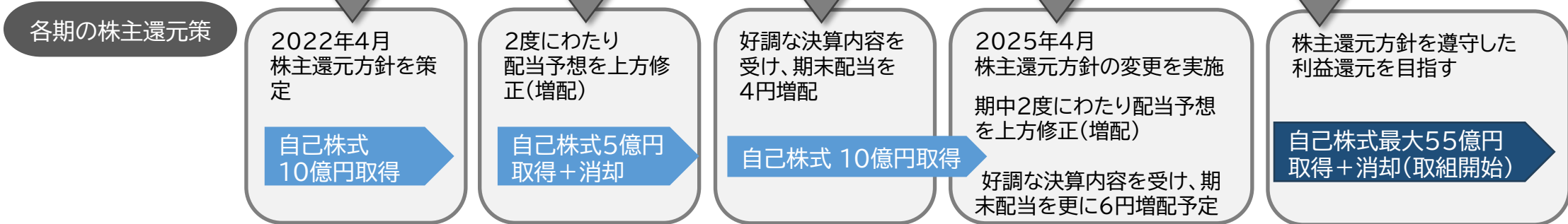
連結 (金額単位:百万円)	2022年3月期 実績	2023年3月期 実績	2024年3月期 実績	2025年3月期 実績	2026年3月期 実績	2027年3月期 通期予想	2026/3期比 増減率(%)
経常利益	5,233	6,326	9,223	18,959	20,989	18,000	△ 14.2
親会社に帰属する当期純利益	3,486	4,203	5,284	13,354	15,055	13,000	△ 13.7
1株当たり当期純利益	52円33銭	65円40銭	83円02銭	208円95銭	238円88銭	212円83銭	—

単体 (金額単位:百万円)	2022年3月期 実績	2023年3月期 実績	2024年3月期 実績	2025年3月期 実績	2026年3月期 実績	2027年3月期 通期予想	2026/3期比 増減率(%)
経常利益	4,794	5,921	8,887	19,228	20,306	18,000	△ 11.4
当期純利益	3,375	4,106	5,204	13,951	14,786	13,000	△ 12.1
1株当たり当期純利益	50円66銭	63円89銭	81円78銭	218円29銭	234円59銭	212円83銭	—

2027年3月期 配当予想

- ☑ 今期の年間配当は、配当性向35%以上の配当方針に従い、**年間配当75円(中間・期末ともに37円50銭)**を想定
- ☑ 長期ビジョンに掲げる「お客さま」「株主」「役職員」「地域」を持続的に高める取り組みを進める中、株主への利益還元を実施

項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
連結当期純利益(百万円)	4,203	5,284	13,354	15,055	13,000
配当金総額(百万円)	1,279	1,588	2,167	5,279	
中間配当(円銭)	8.00	12.00	普通配当 12.00 記念配当 3.00	28.00	37.50
期末配当(円銭)	12.00	13.00	19.00	56.00	37.50
年間配当(円銭)	20.00	25.00	34.00	84.00	75.00
連結配当性向(%)	30.6	30.1	16.3	35.2	35.2



- 本資料は、情報提供のみを目的として作成されたものです。特定の有価証券等の売買を勧誘するものではありません。
- 本資料に記載された内容の全部または一部は、予告なしに修正または変更される場合があります。
- 本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。当該記述につきましては、将来の業績を保証するものではなく、経営環境の変化等の要因により、実際の数値と異なる可能性があることにご留意ください。

本件に関するご照会先

 富山第一銀行 総合企画部

TEL 076-424-1219

FAX 076-491-4162

E-mail souki@first-bank.co.jp

URL <https://www.first-bank.co.jp/>